

令和元年度 児童虐待の発生予防等に関する研修会

日時：2019年10月6日(日) 10:00～12:00

会場：山口県医師会館 会議室
(山口市吉敷下東3-1-1 山口県総合保健会館 6階)

今年度も下記により研修会を開催いたします。医師・看護師・助産師等の医療従事者、養護教諭等の学校関係者、行政関係者等多数のご出席がいただけますよう、ご案内申し上げます。

入場
無料

講演1 10:00～

「 児童虐待の影響からみる予防的支援 」

社会福祉法人児童愛護会一宮学園

副施設長 山口修平 先生

講演2 11:00～

「 児童虐待防止のための支援を考える 」 ～ 心理・社会的背景と保護者支援 ～

カウンセリング・オフィス HORIE

代表(臨床心理士) 堀江秀紀 先生

問い合わせ先 山口県産婦人科医会・山口県医師会
TEL:083-922-2510 FAX:083-922-2527
E-mail : yaog@yamaguchi.med.or.jp

講師プロフィール

やまぐち しゅうへい

山口 修平 先生

社会福祉法人 児童愛護会 一宮学園 副施設長（千葉県長生郡）
性教育研究会 事務局長
“人間と性”教育研究協議会 全国児童養護施設サークル副代表

児童相談所職員(2年)を経て、児童養護施設一宮学園に児童指導員として入職。男子寮を担当し、10年間子どもたちとの生活場面で、心身の回復と自立について支援する。その後生活支援から離れ、現在は施設の運営管理・人材育成・子どもと養育者への支援について、実践・研究に奮闘している。

施設内における性的事件をきっかけに、「性」についての学びを始める。現在、「性教育研究会」及び「“人間と性”教育研究協議会児童養護施設サークル」に所属し、児童福祉施設の職員研修会や各県が主催する研修会、地域子育て支援、子どもの権利養護、アセスメント、トラウマ、性被害の防止をテーマに全国各地で講演している。

＊執筆等＊

資生堂社会福祉事業財団「世界の児童と母性」71号
全国児童養護施設協議会「季刊児童養護」Vol.44 No.2
「よくわかる社会的養護内容」ミネルバ書房
子どもの虹情報研修センター 紀要No.14（2016年度）
季刊セクシュアリティNo80 エイデル研究所 等

ほりえ ひでのり

堀江 秀紀 先生

カウンセリング・オフィス HORIE 代表（臨床心理士）

1950年生まれ。同志社大学文学部心理学専攻卒業。山口県職員(社会福祉専門職)として入庁。精神保健福祉センター、児童相談所、健康福祉センター（保健所）、福祉事務所、身体／知的障害者更生相談所等において、精神保健相談、不登校・非行・虐待等の児童相談、障害児の療育相談等に携わる（並行して精神科クリニックでの心理療法等）。

H18年4月から岩国児童相談所長（22年3月退職）。H22年4月から社会福祉法人鼓ヶ浦整肢学園「総合相談支援センターぱれっと」所長（H29年3月退職）。

H29年10月から「カウンセリング・オフィスHORIE」を開設し、個人・家族カウンセリング、スーパービジョン等を行う傍ら、大学・看護専門学校・産業カウンセラー協会等の講師、チャイルドライン岩国STスーパーバイザー、行政・教育・施設・刑務所・企業等での相談・研修会、県内外でのワークショップ等の講師に携わっている。

日本心理臨床学会、日本人間性心理学会、日本トランスパーソナル学会等に所属。